

英語 I

解答例

- ①オリンピック憲章によれば、国際スポーツ連盟（IF）は、国際オリンピック委員会（IOC）と各国オリンピック委員会（NOC）とともにオリンピック運動（ムーブメント）を構成する3つの主要構成要素のうちの1つです。
- ②IOCはオリンピック運動（ムーブメント）を促進し発展させるために、スポーツ競技ごとに1つのIFを承認しています。
- ③承認手続きに関する具体的な詳細はIOC理事会の管轄となります。ただし、IFの承認または脱退は、IOCの最高機関であるIOC総会（IOC委員による年次総会）で決定されます。
- ④IOCの承認を得るためには、関係する連盟は、IOCの方針の遵守、当該スポーツ競技の詳細な歴史（IFが初めて開催した国際大会の日付など）、当該スポーツがある程度グローバルな参加を有しているという意味での普遍性、観客動員数やテレビ放映によって示される人気など、いくつかの基準を満たす必要があります。
- ⑤しかしながら、各IFには、そのスポーツの統治（ガバナンス）システム内で、選手、役員、ファン、国内競技連盟（NF）などさまざまな関係者を管理する自律性（オートノミー）と独立性があります。
- ⑥IOCの後援の下で開催されるその他の国際的なスポーツ競技については、IFは当該スポーツ競技の管理および運営の責任を引き受けるか、またはその権限を委譲することができます。
- ⑦具体的には、IF内、IFの連合体内、またはIOCが承認した他の組織内で役員または上級の指導的地位にある個人のために15のポストが確保されている。
- ⑧IOCに承認されると、オリンピック大会への参加を希望する公認国際連盟は、IOCが設定したいくつかの基準（ビジネス・モデル、オリンピック競技に付加される価値、人気など）を満たす必要があります。

【英語 I 出題の意図】

多くのスポーツ競技には統括団体が存在する。その中でも、陸上、水泳などのオリンピック競技は、国際オリンピック委員会（IOC）の承認を受けた、国際スポーツ競技団体だけが参加し、競技の運営している。さらに、この国際スポーツ競技団体の承認を受けた、国内スポーツ競技団体が存在する。この論文は、IOC と国際競技団体（IF）との関係を解説した論文であり、本問では、オリンピック競技が運営される基本的な構造や仕組みについての理解を問うものである。比較的平易な英単語や構文が使用されており、解答者の英語能力及び理解力を測るには最適な英語論文と考える。

英語 II

2026 年度中京大学大学院スポーツ科学研究科 博士前期（修士）課程 [前期日程]

[外国語：英語 II]

解答例

- ① 運動技能に関するほとんどの実験的研究は認知心理学の枠組みの中で行われており、若年成人を対象に比較的単純で個別な動作技能が取り上げられている。
- ② 子供や青少年の多くの活動や多くのスポーツでは、ボールを投げる際にスピードと正確さが求められる。
- ③ 例えば、野球のピッチングでは、ボールを高速かつ正確に投げる能力に加えて、速度を調整し、正確さを維持する能力も求められる。
- ④ 同様に、野手もボールを高い精度で投げることができなければならないが、必要な速度はポジション、距離、試合状況などによって異なる。
- ⑤ 14～16 歳の男子を対象に、野球の投球における速度と正確性に異なるフィードバック条件（結果の知識、KR）が与えた影響は、スポーツ関連スキルへの実験的アプローチの応用例である。
- ⑥ 速度 KR を受けたグループは投球速度が向上したが、速度 KR を受けなかったグループは初期に速度が低下し、その後やや安定したが、依然として低い水準を維持した。
- ⑦ 正確性 KR を受けたグループは、練習プログラムの前半で正確性を安定的に維持し、後半で正確性が向上した。
- ⑧ 最終テストでは、3 つのグループで速度と正確さの両方の KR が回復したことが示され、各グループは前回の練習セッションと比較して、それぞれの変数でパフォーマンスが向上した。
- ⑨ 速度と正確性の KR を両方受けたグループの観察結果では、練習プロトコルの初期段階で速度が向上し正確性が比較的安定していた時期に、KR を効果的に組み合わせることに困難を経験したことが示された。
- ⑩ 練習が継続するにつれ、少年たちは両要因を効果的に組み合わせることを学び、速度が適度に安定しながら正確性が向上した。

出題の意図

スポーツ科学に関する外国の大学での教科書を取り上げ、学士としての英文読解力の確認を行う。特に本問題では、以下を問うものである。

1. 専門的な語彙や表現の理解

スポーツ科学や運動技能に関する専門的な用語（例：motor skills, cognitive psychology, feedback など）を正確に理解しているか。

2. 実験研究の構成や論理展開を読み取る力

実験の設計、条件設定、結果の解釈を読み取り、論理の流れを把握することができるか。

3. 科学的な内容と実際のスポーツ場面との関連づけ

スポーツ現場で起きている現象（例：野球のピッチング など）を科学的に捉え、理論と実践の橋渡しとなる読解力があるか。